

7 いきいき農林水産業者

部門	氏名・住所	受賞理由
農産 ・ 園芸	あかい さだよし 赤井 貞義 あかい かずこ 赤井 和子 南部町	①就農以来28年にわたり、水稻及び果樹栽培に取り組んでいる。 ②果樹園への網掛け施設の導入や、氷温庫を用いた通年販売に着手する等、作業効率の向上や所得向上に向けた取組を積極的に実施。 ③妻の就農をきっかけとして農産品の加工にもチャレンジするなど、6次産業化による所得の向上に取り組んでいる。 ④菓子製造業及び仕出し弁当の営業許可を所得し、地域で加工品販売を行うほか、令和元年に鳥取県HACCPの認定を受け、安全で衛生的な食品製造を心掛けている。
園芸 ・ 農産	ありもと まりこ 有本 満里子 大山町	①JA鳥取西部ブロッコリー部会内トップクラスの作付面積を持ち、販売実績は生産者内屈指であるだけでなく、部会運営委員として積極的に作型や新品種の試験栽培に取り組むなど、産地の発展に尽力。 ②「作業負担軽減プロジェクトチーム」のメンバーとして、作業軽減に役立つ農具類を生産者へ紹介する活動を行っており、地域におけるブロッコリー生産の軽労化に貢献している。
農産	うちだ けいすけ 内田 恵介 南部町	①本業であるクレーン事業を営む傍ら、後継者のいない農家の要請に応じ、地域の水田農業の担い手として農地の利活用と水田の環境保全に取り組んでいる。 ②南部町内で地区を選ばず広範に活動を行っており、地域の農地を担う中心経営体として位置付けられている。
園芸	おおた ともゆき 太田 智之 倉吉市	①就農以来、規模拡大を続けながら、スイカを中心にキャベツ、チンゲンサイ等の栽培に取り組み、経営リスクを分散して所得の向上を図っている。 ②JA鳥取中央西瓜生産部会では、地区内においては集落長、生産部会では販売部員、検査班長、令和2年からは検査部長を務めており、スイカの生産振興に貢献している。
園芸 ・ 農産	たけのぶ けいこ 竹信 啓子 北栄町	①複合経営で、ハウスの有効活用を図りながら、経営リスクを分散。 ②JA鳥取中央女性会大栄支部で、加工グループ「米夢マイム」を結成し、地元農産物を使った加工食品を開発して地域の子どもたちに届ける活動を行うなど、地産地消に取り組んでいる。 ③第59回全国家の光大会に鳥取県代表として出場し、家の光協会会長賞を受賞。

部門	氏名・住所	受賞理由
園芸	ふるたに 古谷 浩平 古谷 葉子 智頭町	①夫婦で県外から移住したのちに就農し、ブドウ、白ねぎ等の生産に加え、ドライフルーツへの加工を行うなど、商品化への創意工夫が見られる。 ②直接販売のほか、県外の個人商店との契約販売、オンライン販売、近隣の飲食店への卸しなど、積極的に販路を開拓している。 ③智頭町内で後継者不在による遊休農地化が心配されていた土地を借り受けて作付けを行い、耕作放棄地の発生を防止しているほか、畜産農家から引き受けた牛ふん堆肥や竹チップ等の有機質肥料を試験的に活用する等、地域へ貢献している。
園芸	まつしま 松嶋 孝次 湯梨浜町	①就農以来、地域で離農の進む梨園を借り受けることで経営規模を拡大しながら、さらに新たな栽培方法に挑戦するなど、所得向上の取組を進めている。 ②日頃から新たな技術の取得を目指し熱心に研究しており、令和2年に湯梨浜町うまい梨づくり共進会の表彰を受賞。 ③現在は東郷梨選果場選果係長や東郷果実部果実指導員として活躍しており、将来の東郷梨産地の牽引者として期待されている。
園芸	やまづみ 山住 隆規 琴浦町	①特産「琴浦がぶりこ」の栽培面積の拡大と品質の向上に意欲的に取り組んでいる。 ②選果場の検査員など、西瓜生産部の活動を通して琴浦スイカのブランド確立に貢献。
園芸	よしおか 吉岡 大輔 米子市	①県が実施するアグリスタート事業で研修生の受け入れを積極的に行い、地域の農業人材育成に貢献。 ②令和3年度から米子地区農村青年会議の会長に就任し、市内・市外の若手農業者の取りまとめ役として活躍している。 ③県西部の白ねぎのブランド化を進める会議においても、会議の中心的な役割を担うなど、その見識の高さを生かして白ねぎ栽培の発展に貢献。 ④地域の小学校や保育園の子供たちに農業に触れる機会を提供するなど、農業に関心を持ってもらうことでその裾野を広げる活動を積極的に行っている